

名古屋駅周辺地下公共空間整備

■アクセスの現状・課題

- ・ ささしま地区の再開発により、名駅通の歩行者量が増加し、特に交差点部でのボトルネックの解消が必要
- ・ 名駅通歩道における歩行者と自転車との混在の解消が必要
- ・ ささしま地区における名古屋駅からの距離感（約1km）の低減
- ・ ささしまライブ24地区・名駅南地区への民間開発の誘導・促進



ボトルネック交差点
(笹島交差点)



歩行者と自転車の錯綜
(名駅通西側歩道)

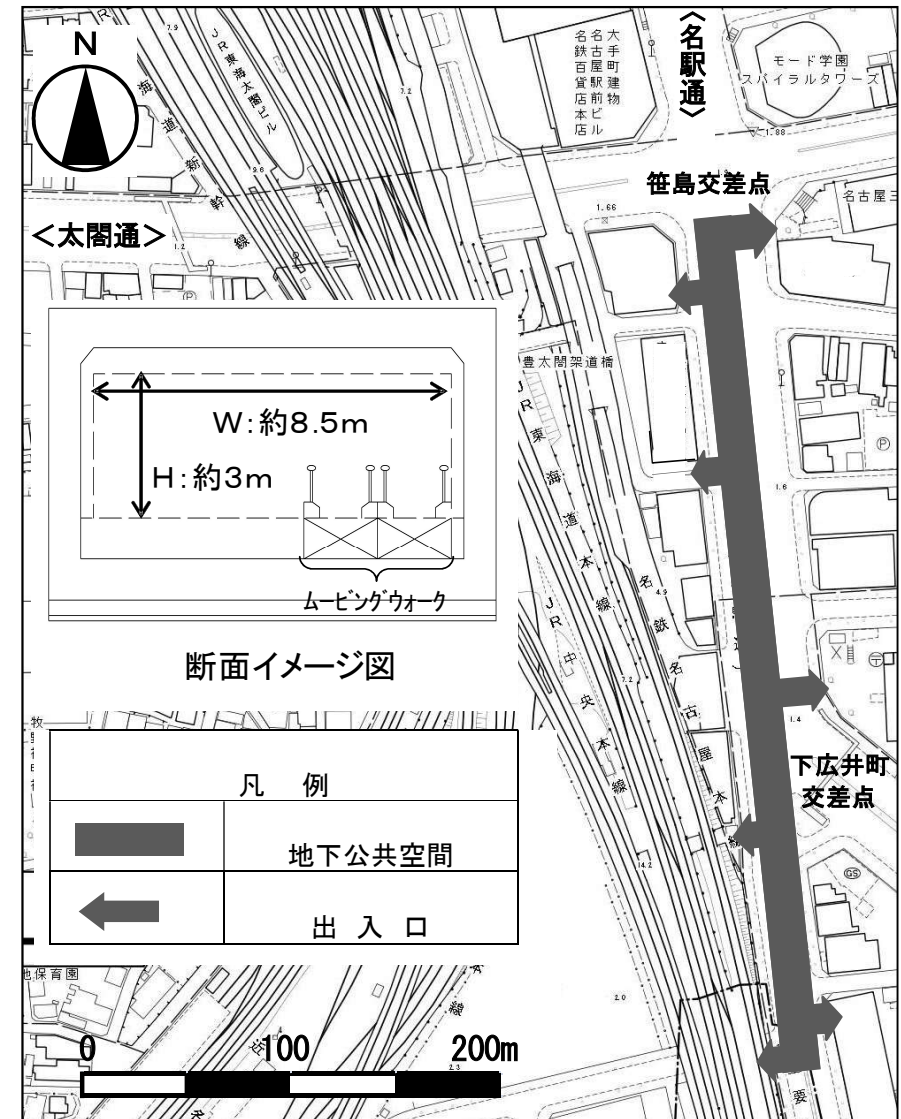
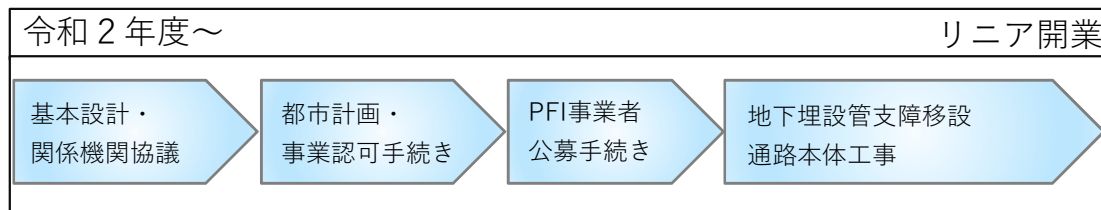
■地下公共空間の整備概要 ※計画精査中

延長：約390m（笹島交差点～ささしまライブ24地区北西側）

幅員：約8.5m（ムービングウォーク含む）

出入口：7カ所

今後の進め方



（平成28年度予算委員会提出資料より抜粋）